



編集発行  
日本共産党鶴岡市議団  
鶴岡市美原町16-5  
電話22-3313  
qqsw67zb9@bird.ocn.ne.jp

http://www6.ocn.ne.jp/~jcp-tsur/

大高 門みきし  
橋 高 橋 智子  
紙 高 橋 智子  
国会議員連絡所  
原市議団事務所  
鶴岡市美原町16-5  
☎22-3313  
FAX24-4096

無料生活相談所

加藤 太一  
稲生 2-6-6  
24-5935  
関 徹  
長者町11-26  
24-2414  
加藤 鉦一  
宝徳 仲田 56  
64-3941  
菅井 巖  
中 桶 9 6  
33-0534

# 安倍内閣打倒、選挙勝利を

## 第2回山形県赤旗まつり開催

「第2山形県赤旗まつり」が19日、山形ビッグウイングで山下芳生書記局長を迎えて開かれ、選挙勝利の決意を固めました。

山下氏は、安倍政権との対決の熱い焦点となっている集団的自衛権、消費税増税、原発再稼働、沖縄米軍新基地問題について説明。民意を踏みにじる安倍政権は戦後最悪の内閣だと批判し、「一日も早く安倍内閣を打倒しよう」と訴えました。

ネルギーの大きさを確信し、国民の中に飛び込んでいこう」と呼びかけました。

「今度は県政の場で」関氏が決意表明

災害対応などで具体的な成果を勝ち取っている県議会での党議席の値打ち、「河野談話」見直しの意見書を許さなかつた役割についてふれ、県議会での複数議席獲得を訴えました。

3選を目指す渡辺ゆり子県議（山形市区）と、新人の関とおる県議予定候補（鶴岡市区）が必勝の決意表明をしました。

「今度は県政の場で」関氏が決意表明

「鶴岡で県議の議席を失って3年、今まで市政で頑張ってきたが今度は県政の場で頑張りたい」と決意を述べました。



## 関とおるの きつぱり発言、ドンドン行動

ハイヤー・タクシー労働者の権利と利用者の利益

してきました。

☆自交総連ハイヤーセンター支部第52回定期大会に来賓として招かれ、ご挨拶させて頂きました。

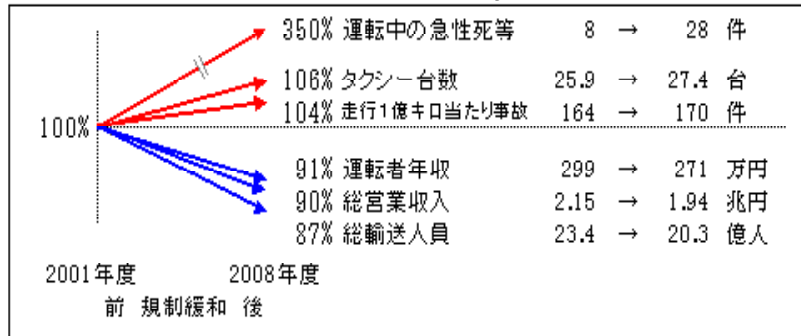
☆労働者の生活と権利を守ることと、利用者の願いに応える良い仕事をつくるのが一体の課題であるということは、労働組合運動を通して得た私の確信です。

資料では、規制緩和と政策の下で、全国のタクシー労働者の賃金が全産業平均の45%に低下していること、一方で交通事故が増加していることが明らかにされています。アベノミクスの成長戦略の柱である、規制緩和の誤りの一つの証明です。

☆私は市議会で、「規制緩和と万能論」とたたかうとともに、市の送迎バスの業務委託等が「安値競争」となり、労働者の低賃金と事業者の負担をもちあわしている問題を取り上げてきました。

また、公共交通政策を確立し、タクシーをその担い手として位置づけて健全育成を図るべきと提起

図表1 規制緩和の「成果」(タクシー事業はどうなったか)



# 「安全・安心、心身の豊かな育ちの場」を 学童保育市連協が予算要望

鶴岡市学童保育連絡協議会(石川正廣会長)は15日、市に対する要望書を提出し話し合いを持ちました。

要望では、「安全・

安心、心身の豊かな育ちの場」としての施設の確保・整備、耐震調査・補強や障がい児加算の国の基準通りの予算化、指導員の待遇改善のための補助金の増

額などを求めています。

市からは、斎藤子育て推進課長、榊原社会教育課長らが出席しました。

要望に対する回答の中で、国が施設の面積基準とした児童独りあたり1・65㎡について、市は当面適用しないと答えました。障がい児加算について

では来年度から改善を図る方向が示されました。

障がい児加算の国の基準適用は加藤太一市議も一般質問で取り上げています。

話し合いには、加藤太一市議も4学区の運営委員として参加しました。

## 鶴岡民商「はしニツアー」 に行つて来ました

鶴岡民商が開催した飲食街はしニツアーに参加してきました。

一人3千円の料金で2時間に3件の飲み屋さんを回るツアー。私は、お酒も飲まないからと言っていたのですが「ソフトドリンクもOK」とのことで参加。駅前コースを指定され、4人のチームでスナック、居酒屋、焼き肉屋さんを回ってきました。

飲み屋街をハシゴするのはおそろく十数年ぶり。どのお店も独自の趣・雰囲気があります。出てきた芋煮も旨い。店主との会話も景気から客層、趣味の話から店のリフォームまで多彩、新たな出会いや交流のある愉快なツアーでした。

ちなみに私の飲み物はホットウーロン2杯、緑茶1杯でした。(加藤太一)

# 米価暴落「米作って飯食えねえ！」

## 庄内農民連が決起集会・宣伝行動を決行

26日午前10時30分から、鶴岡公園やすらぎ広場で

「1kg5円〜7円。くず米値段を聞いて驚いている。本音が「どうやって年末を乗り切ればいいのか」「米価暴落に黙っていられない」と農家の不安と怒りの声が地域に広がっています。

米の生産費は1俵60キで山形県では1万3830円で、今年の概算金(はえぬき)8500円はその6割程度です。物財費は865

1円であり、物財費すら全額まかなえず、労働費や所得はマイナスで、農家の労働価値が全く評価されない、まさに「米作って、飯食えねえ」状況です。

米価下落の背景には、3年連続の

豊作予想と過剰在庫の問題があります。今年秋の政府の備蓄米は今年産の25万トを加えても1

16〜142万ト。うち5年以上の超古米が40〜48万トと4割もあり、これを飼料用に戻せば、追加的な備蓄米の買入れは十分可能です。

米価暴落対策に背を

向けて、地域農業、地域経済を崩壊させることは、安倍政権が言う「地方創生」と相容れません。

緊急の過剰米処理で稲作農家の苦境を救うこと、生産費を償う米価の価格補償と所得補償を行うことがいまま必要です。

庄内農民連ではこう、市民のみなさん、地域農家のみなさんと、市民のみなさん、共に行動しましょう。



全国農民連は「米つくって飯食えねえ一米価要求中央行動」を実施。(9月18日、農水省前＝新聞「農民」9月29日付より)

朝日庁舎入札結果 ( ) 内は予定価格	10月21日入札分
・平成26年災林道道行沢線災害復旧工事 (上田沢地内) (株)新栄 2,150,000円 (2,250,000円) 工期~12/26 (落札率95.6%)	
南部建設事務室入札結果 ( ) 内は予定価格	10月16日入札分
・平成26年災市道村西柳沢線道路災害復旧工事 (板井川地内) 中止	
・平成25・26年災市道大網田麦俣線・関谷川災害復旧工事 (大網地内) (有)上野興業 (くじによる落札決定) 7,220,000円 (7,380,000円) 工期~27/3/18 (落札率97.8%)	
下水道課入札結果 ( ) 内は予定価格	10月16日入札分
・平成26年度鶴岡市公共下水道事業 鶴岡市コンポ`ストセンター計装設備改修工事 荘内配電管工(株) 3,950,000円 (4,082,000円) 工期~27/1/30 (落札率96.8%)	
・平成26年度鶴岡市集落排水事業 上郷地区(機能強化対策)2弁式真空弁新設工事 (西目地内) 中止	
土木課入札結果 ( ) 内は予定価格	10月16日入札分
・市道道形文下蛾眉橋線道路改良工事 (文下地内) 低入札価格調査のため落札決定保留中 - (9,920,000円) 工期~27/3/20	
・市道宮前橋線道路改良工事 (三瀬地内) 低入札価格調査のため落札決定保留中 - (20,329,000円) 工期~27/3/30	
建築課入札結果 ( ) 内は予定価格	10月16日入札分
・平成26年度鶴岡市本庁舎消雪設備改修工事 中止 - (16,555,000円) 工期~12/26	